別記様式第１号（第１条関係）

その１

古　物　商
古物市場主　許可申請書

古物営業法第５条第１項の規定により許可を申請します。

年　月　日

公安委員会　殿

申請者の氏名又は名称及び住所

㊞

許可の種類		1.古物商　2.古物市場主
（ふりがな） 氏名 又は名称		
法人等の種別		1.株式会社 2.有限会社 3.合名会社 4.合資会社 5.その他法人 6.個人
生年月日		年　月　日
住所 又は居所		電話（　　）　－　　番
行商をしようとする者であるかどうかの別		1.する　2.しない
主として取り扱おうとする古物の区分		01 美術品類 02 衣類 03 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 10 道具類 11 皮革・ゴム製品類 12 書籍 13 金券類　（いずれか1つに○を付けること）
代表者等	種別	1.代表者　2.役員　3.法定代理人
	（ふりがな） 氏名	
	生年月日	年　月　日
	住所	電話（　　）　－　　番

その２

営業所・古物市場	形態		1.営業所あり　2.営業所なし　3.古物市場
	名称	(ふりがな)	
	所在地		（住所又は居所と同じ場合は、記載を要しない。） 電話（　　）　－　　番
	取り扱う古物の区分		01 美術品類　02 衣　類　03 時計・宝飾品類　04 自動車　05 自動二輪車・原付 06 自転車類　07 写真機類　08 事務機器類　09 機械工具類　10 道具類 11 皮革・ゴム製品類　12 書　籍　13 金券類
	管理者	(ふりがな)	
		氏名	
		生年月日	年　月　日
		住所	 電話（　　）　－　　番

その３

電気通信回線に接続して行う自動公衆送信により公衆の閲覧に供する方法を用いるかどうかの別	1.用いる　　2.用いない

記載要領

1　申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
2　不要の文字は、横線で消すこと。
3　数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
4　送信元識別符号の英字は、点線を参考にして、活字体で記入すること。
5　送信元識別符号のうち誤読されやすいものには、適宜ふりがなをふること。
6　所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。